

座長・発表者へのご案内

1. 発表時間

下記の発表時間をお守りいただき、座長の指示に従ってご発表をお願いいたします。

セッション	発表時間
モーニングセミナー	60分（質疑応答含む）
ランチョンセミナー	
学術セミナー	
一般演題（口演・示説）	発表6分・討論2分

2. 抄 録

すでに提出された抄録は学会誌『肺癌』に掲載します。抄録の事前訂正は受付いたしません。訂正をご希望の方は学会当日、データ受付（3階役員会議室）にプリントアウト2部（座長用・事務局用）と抄録Wordファイルデータを入れたCD-Rをご提出ください。抄録は演題名、施設名、所属、演者名、共同演者名を含め400字以内です。

3. 利益相反の開示について

全ての発表の筆頭演者は、発表時における利益相反事項の自己申告が必要です。開示方法や詳細はP.7をご参照ください。

4. 口演発表の方へ

- (1) ご発表の30分前までに、データ受付（3階役員会議室）にて試写およびデータをご提出ください。発表データは完成版のみお持ちください。データ受付は8:30より開始します。
- (2) PowerPoint（Windows版）で作成したデータをCD-RおよびUSBメモリー、あるいはPCにてご持参ください。なお、主催者側で用意するPCのOSはWindows 10で、PowerPointのバージョンはMicrosoft PowerPoint 2016/2019で、スクリーンは16:9のワイドサイズです。
※動画が含まれる場合はPC本体のお持ち込みを強くおすすめいたします。音声は受け付けられません。
※Macintoshで作成されたデータについては、ご自身のPCをお持ち込みください。
※PCをお持ち込みになる場合は、PCに付属のACアダプタを必ずご持参ください。
※会場で用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMIです。この形状に合ったPCをご使用ください。
また、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご自身でお持ちください。
- (3) 一般演題の演者は、原則現地参加でのご発表をお願いします。

5. 示説発表について

(1) 示説セッションスケジュール

下記のスケジュールで示説セッションを実施します。

- | | |
|---------------|---------|
| 9:00 ~ 10:30 | ポスター貼付 |
| 14:00 ~ 15:30 | 示説セッション |
| 16:30 ~ 17:30 | ポスター撤去 |

※ポスターは16:30まで外さないようお願いいたします。なお、撤去時間を過ぎても貼付されているポスターは事務局にて破棄処分いたしますので、ご了承ください。

※病理示説発表の方は、会場に顕微鏡を用意しますので、検討症例の病理標本をご持参ください。

(2) ポスターパネル概要

示説会場には、図のようなパネルが設置してあります。

パネルのサイズ：縦210cm×横90cm

左上の演題番号（縦20cm×横20cm）

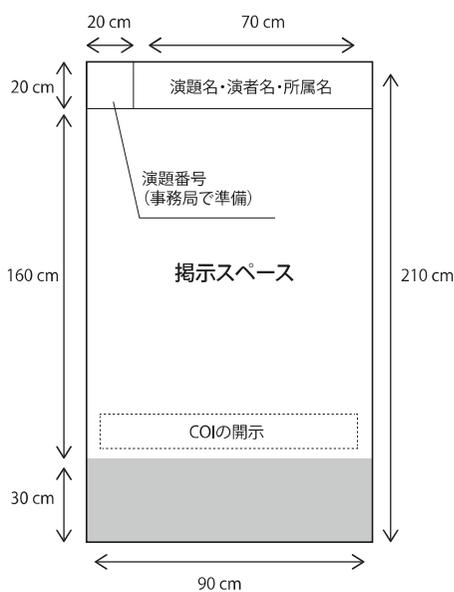
は事務局にて貼付しておきます。

掲示用のピンは事務局でご用意いたします。セロハンテープ、接着剤、マジックテープは使用できませんのでご注意ください。

下記の資料は、発表者において作成・準備し、貼付してください。

1. 演題名・演者名・所属名
（縦20cm×横70cm）
2. ポスター（縦160cm×横90cm）

※下から30cmは貼付しないようお願いいたします。



筆頭発表者ならびに研究責任者の利益相反の開示について

学術集会における臨床研究に関する発表演題での公明性を確保するため、演題の筆頭発表者、並びに研究責任者は、それぞれ自己について、利益相反事項を必ず申告してください。演題発表時には、スライドへの記載が必要となります。開示フォームPowerPointおよびPDFは、日本肺癌学会HPよりダウンロードいただけます。

日本肺癌学会HP「肺癌学会について > 利益相反規程」

https://www.haigan.gr.jp/modules/about/index.php?content_id=13

※口頭発表の場合は、スライド2枚目で開示してください。

※利益相反【なし】の場合も必ず【なし】として記載してください。

学術集会での発表に際しての個人情報開示項目

(2021年1月1日から2023年12月31日までの分についての開示をしてください)

I. 個人の利益相反記載事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無
1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合、当該団体名
2. 株の保有
1つの企業からの配当利益等が年間100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合、当該企業名
3. 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料
1つの権利使用料が年間100万円以上の場合、当該企業名
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
1つの企業・団体からの講演料が年間50万円以上の場合、当該企業名
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
1つの企業・団体からの原稿料が年間50万円以上の場合、当該企業名
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
1つの企業・団体からの研究費が年間100万円以上の場合、当該企業名
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金
1つの企業・団体からの寄付金が年間100万円以上の場合、当該企業名
8. 企業などが提供する寄付講座
企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合、当該団体名
9. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）
1つの企業・団体からの贈答品などが総額5万円以上の場合、当該企業名

II. 研究発表の場合は以下を併記する

当該研究の資金源と研究代表者（資金提供を受けた者）

- 例) ○○財団「○○癌に対する集学的治療研究○○事業」研究代表者 ○○
厚生労働科学研究費「○○に関する○○補助研究事業」 研究代表者 ○○
受託研究「○○に関する臨床研究」○○株式会社 研究代表者 ○○

発表者・研究責任者の利益相反開示事項

■申告すべきCOIがある場合

日本肺癌学会 COI開示	
発表者名: ○ ○ ○、○ ○ ○、○ ○ ○(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとし、	
①顧問:	〔開示例〕 発表者全員、過去3年間を一括して 講演料: A製薬、B製薬 原稿料: C製薬 奨学寄付金: B製薬、D製薬 ↑開示すべき内容が過去3年間にある項目のみ記載
②株保有・利益:	
③特許使用料:	
④講演料:	
⑤原稿料:	
⑥受託研究・共同研究費・治験:	
⑦奨学寄付金:	
⑧寄付講座所属:	
⑨贈答品などの報酬:	

日本肺癌学会 COI開示 例	
発表者名: ◎肺癌 太郎、東京 華子、福岡 一郎(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとし、	
①顧問:	なし
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	○ ○ 製薬、○ ○ B 製薬
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費・治験:	○ ○ 製薬
⑦奨学寄付金:	○ ○ 製薬
⑧寄付講座所属:	あり(○ ○ 製薬)
⑨贈答品などの報酬:	なし

■申告すべきCOIが無い場合

日本肺癌学会 COI開示	
発表者名: ◎ ○ ○ ○、○ ○ ○、○ ○ ○(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません。	

■利益相反についてのお問合せ先

ご不明な点があれば、以下にメールでお問い合わせください。その際には、タイトルに「利益相反について」と記してください。

特定非営利活動法人 日本肺癌学会事務局
 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-16 ふよおビル4階
 E-mail:office@haigan.gr.jp